

修学旅行新聞

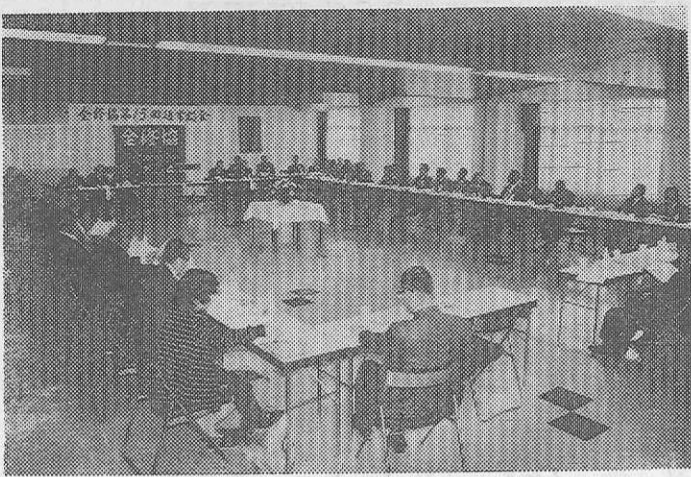
発行所 財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人 白滝末紀
東京都千代田区西神田
2丁目8-7 (順ビル)
電話 (262) 2426・2932
電振 (東京) 36337

第15回全修協総会開く

総力あげ運動展開へ 出席の全員が誓いあう

財団法人・全国修学旅行研究協会の第15回通常総会は二月七日、梅ほころぶ熱海市の熱海ホテルに山本理事長はじめ全役員、支部長、協力機関代表らが集り、故郷日本ツーリスト副社長・馬場理事・村山助雄氏の開会宣言に続いて議長に青山良道(東京)が登壇し、一同は両氏の祝福を祈った。

第一号議案「四十八年度事業報告・収支決算」第二号議案「四十九年度事業計画・財政計画」第三号議案「四十九年度修学旅行の研究活動」第四号議案「四十九年度教職員修学旅行」第五号議案「四十九年度組織活動」第六号議案「



熱気あふれる第15回全修協通常総会の会場

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なうべき教育上極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力し、ついで教育効果の充実に努める事は必要であり教育界に課せられた義務である。

(財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から)

日本の旅 世界の旅
電算機がお手伝いする
ひまわり窓口
近畿日本ツーリスト

【役員改選】の条件について審議の後、役員改選の条件は、役員改選は全員が留任し、故郷日本ツーリスト副社長・馬場理事が満期で理事に決定、役員を代表して山本理事長が挨拶を述べた。

午後四時三十分から地区協議が行なわれ、第一日は午前八時三十分から在任総会を開催、最

不屈の精神で前進

山本種一氏 (挨拶)

中東戦争を契機としてアラブ諸国との石油戦略のためには深刻な石油危機に見舞われました。エネルギー危機、物価の高騰、物産の不足が加わり、四十八年度後半の日本列島は未曾有の経済的激動に振り回されてまいりました。そして迎えた四十九年度も石油危機の寒風は吹きさらし、深刻な不安と憂慮のかけがえのない、容易ならざる時代に直面しております。

財団法人・全修協は、この狂乱の物価高と試練の時代に遭遇しても、また、明日への不安と憂いしはあっても、協会創立以来の修学旅行の改善向上に専念し、本年はさらに新しいスタートに立ち、視野の広い活動を展開する所存であります。



風紋

高松家の発掘で著名な関西大学 教授 網干善教氏が、二月九日から三回にわたって、NHKの人生読本で「わがふるさと」という題で語をされた。同氏は、蘇我氏や中大兄皇太子の興亡の舞台となった飛鳥に生まれ育った人であるが、なぜ歴史や考古学を研究するようになったかと自分に問いかけ、それは、自分の心を動かした小さいころの感動であったと語った。自分の村の田圃に大きな石を積みあげたものがあつたが、昭和八年にこれを学問的に調べようといふことになった。同氏は昭和九年に同村の高市小学校に入學したといふから、まだ父親に手をひかれて見ている。トロッコで土を運ぶ調査の人達の一生懸命な姿が、いまもほろりげな記憶の中にあり、何でも、大学のエライ先生がしるべつたので、大変な、昔のことが分つたらしく、幼い心をゆり動かされたといふのである。そして「この時の子どもの心をうつしたもので、それが、自分の心と重ねてしまったのではなからうか」と自問の心の中をさまよった。このとき、幼い少年少女たちの耳目にふれるもの、ふれる人、ふれさせられたが、いかに大切であるかを、いまも忘れながら思ふ。同氏が中学一年生の時、福原考古学研究所で、土器洗いを手伝ったが、単純な仕事のように、洗いがむずかしい、寒い日曜日と聞かず、これにちかんだこと、また後年中学校の教員をしていたとき、甘藷の丘の上、「わがふるさと」の歴史をきいてくれた少年少女たちが、大人になって飛鳥を守ってくれて、いかに誇られた。日本歴史の著者である佐藤次郎氏が歴史学に志したのは、秋田師範生の当時、終学旅行で京都にゆき、郷土の先輩、内藤湖博士の話をきいた時の感動が、いかに修学旅行の機会に、何をいかに見せ、どんな一人一人に伝えたいか、きわめて大切なことだ。

KANSAI LINE
思い出の修学旅行
印象的な、瀬戸内海の船旅

- 阪神—別府航路(毎日4便)
- 阪神—小豆島・高松航路(毎日4便)ほか
- 神戸—日向(宮崎)フェリー(隔日1便)

関西汽船
お問合せは
大阪市北区宗是町1(06)441-4100/東京都中央区八重洲1-9-9(03)281-2621
ほか関西汽船・関汽交通社各地営業所・各旅行あつた案内所へ

いらっしやいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ

収容 600名様
浴場 150名様
設備 全館冷暖房
防災 諸設備完備
駐車場 バス20台

政府登録
国際観光旅館 ビワ湖ツーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目1-4 電話 大津(0775)24-2321

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む東京の中心にあり、8階建ての近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館

■ひろがる緑の高原■そそりたつ日本アルプス連峰
■澄みきった空と湖

自然のなかのチロル風ホテル
〈修学旅行に最適〉

清風園
女神湖ホテル
長野県北佐久郡立科町芦田
TEL 026755-6006 予384-23

案内所
■東京03-844-1710・1801 ■中部0587-66-2121 ■名古屋052-962-0585
■大阪06-304-1024

